

# しみんかいぎだより

いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議  
平成27年 1月 №12

寒さ厳しく一面の銀世界が広がるころとなりましたが、会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。昨年3月発行の「ア・ライク」では、「あなたと家族の命を守るために！」と題した防災特集などについてお知らせいたしました。日常の備えや、災害の際に自分の身を守る大切さを感じていただけたなら幸いです。今回の「しみんかいぎだより」では、今年度の市民会議の活動について報告いたします。

## 認知症サポーター養成講座を 女性のネットワークいわみざわと共催しました

### 地域で支え合い安心して暮らせるまちに

日時：平成27年1月9日(金) 10:00～  
会場：岩見沢生涯学習センターいわなび

現在、超高齢社会の到来とともに、認知症の方が増加しています。岩見沢市では、認知症になっても元気で活動的に生活できる地域の構築を目指し「認知症サポーター養成講座」が開催されているところです。

私たち市民会議といたしましても、地域で支え合いながら安心して暮らせるまちを目指していきたいと考えていることから、より広く女性の参加を促そうと、岩見沢市で女性の目線からまちづくりに参画している「女性のネットワークいわみざわ」と、認知症サポーター養成講座を共催いたしました。



当日は、約40名の参加の中、岩見沢市保健師で認知症キャラバン・メイトの山本 志野 さんに、認知症について講義していただきました。

認知症サポーターとは、認知症を他人ごととして無関心でいるのではなく、正しく理解し、認知症の患者とその家族を見守り、時に手助けする存在です。特別なことをするわけではなく、きちんとした理解と思いやりの心があれば、誰でも取り組むことができると思います。参加者の中には、すでに講座を受講されていた方もおり、認知症の方のサポートができたという報告もありました。

私たちも、気負うことなくできる範囲で取り組み、安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと思っております。



### 【あなたも認知症サポーターになりませんか？】

認知症は、10年後には65歳以上の5人に1人がなると言われています。岩見沢市では、「認知症サポーター」に興味があり、受講したいと考えているグループに「認知症キャラバン・メイト」を講師として派遣します。あなたも認知症を正しく理解し、温かく見守る応援者になりませんか？

内容：認知症の症状、予防、接する時の心構えなど

※少人数グループでも可能ですので、まずはお問い合わせください。

【問合せ】岩見沢市高齢介護課地域支援グループ

☎：0126-25-5540（岩見沢保健センター内）



# 活動紹介

## クリーン・グリーン作戦

日時:平成26年5月17日(土) 13:30～  
場所:はぎぞの緑地(集合)

「利根別川クリーン・グリーン作戦2014」に、今年も市民会議リーダーで参加しました。小雨が降るあいにくの天気でしたが、大勢の市民の参加の元、予定通りに開催となりました。

利根別川沿いの桜のピークは過ぎており、少々残念でしたが、様々な参加者と楽しくおしゃべりしながらゴミ拾いを行いました。小中学生などの子どもたちも沢山参加しており、岩見沢市にはまだまだ若い力があふれていると実感できました。

もちろん、男女共同参画の赤い啓発ベストを着用し、男女共同参画についてももしっかりアピールできました。



## 男女共同参画週間街頭啓発

日時:平成26年6月25日(水) 14:30～  
場所:大和タウンプラザ



6/23～6/29の男女共同参画週間に合わせて、空知総合振興局、岩見沢市、男女共同参画いわみざわと合同で、今年も街頭啓発を行いました。

市民会議では、市民の皆さんに男女共同参画への理解を深めていただくため、今年度のキャッチフレーズ「火事場のパパチカラ」にちなみ、男性の家事・育児参画やワーク・ライフ・バランスの調整を呼びかける啓発チラシを作成しました。当日は作成したチラシなどを配布しながら、男女共同参画への理解を呼びかけました。

色々な世代の方が、足を止めてお話を聞いてくださいました。

## 日本女性会議2014札幌

日時:平成26年10月17日(金)～18日(土)  
場所:札幌コンベンションセンター

日本女性会議は、男女共同参画に関する国内最大級のイベントです。今大会は31回目にして初の北海道開催であり、男女共同参画社会の実現に向けて課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進や情報ネットワーク化を図ることを目的に開催されました。

10月17日に開催された分科会の一つ「高齢者と男女共同参画」では、日本の高齢化率は世界一、高齢者人口が最も多くなるのは2042年と推計されており、家族や社会が急変している中で女性も男性も共に協力し、さらには地域全体で支えていくことが求められているというお話がありました。

社会の中で孤立しがちな高齢者が安心して過ごせる支援、介護を支える家族への支援、男性介護者の現状と課題、互いに支えあう地域づくり等、北海道の現状と実践例を聴きました。シニア人生のライフスタイルは自立を目指し、その為に仲間づくり、居場所づくり、役割づくり、自分でできることを見つけていこうと思います。



## メンバー募集中!

いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議では、一緒に活動していただけるメンバーを募集しています。

性別や年齢は不問です。この「しみんかいぎだより」に掲載された活動の他に、会員の皆さんから出されたアイディアをもとに活動を進めてまいります。興味のある方は、右記事務局まで是非ご連絡ください。お待ちしております!

## 事務局

☆岩見沢市役所 総務部 市民連携室内  
TEL: 0126-23-4111 (内線422)  
FAX: 0126-23-9977  
E-mail: danjo@i-hanamasu.jp

正面玄関の階段を上がって、向かって右手にある4番窓口です。気軽にお立ち寄りください。